

目指す子供の姿・基本方向と具体的取組

目指す子供の姿

元気いっぱい、夢いっぱい、瞳かがやく“みやぎっ子”

～ 遊びや自然・人とのかかわりを通して、豊かな心をはぐくむ ～

多様でめまぐるしい変化が予想されるこれからの社会において、子供たち自らが置かれた環境や状況と向き合って生きる柔軟性や適応力を養うとともに、夢や志をもち、可能性に挑戦するために必要となる力をはぐくむことが求められます。

このため、「学ぶ土台づくり」により「目指す子供の姿」とこれを実現するための4つの基本方向を示し、それぞれの基本方向ごとに7つの取組をまとめました。基本方向1・2・3では、主に「家庭・教育現場」に勤めたい実践（行動）をまとめています。基本方向4では、基本方向1・2・3の取組を支援するため、主に「地域社会・教育現場・行政」に望まれる環境づくりや宮城県の実践についてまとめています。

基本方向・具体的取組

